

すべての人に贈る聖夜の調べ

クリスマス／アヴェ・マリア

サンクトペテルブルグ室内合奏団

Ave Maria in Christmas



ロシア文化フェスティバル
RUSSIAN CULTURE FESTIVAL IN JAPAN 2015

◆ 予定曲目 ◆

J.S.バッハ(グノー編曲)、シューベルト、カッチーニ

三大アヴェ・マリア

チャイコフスキー エレジー (弦楽セレナーデ 第3楽章)

モーツァルト 「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より

ヴィヴァルディ 「四季」 “冬”

パッヘルベル カノン

マスネ タイスの瞑想曲

マスカーニ “間奏曲”
「カヴァレリア・ルスティカーナ」より

J.S.バッハ G線上のアリア 他

豊かな弦のハーモニーと流麗なハープの響き、
そして透き通ったソプラノの歌声が、
極上の音色となって聖夜を彩る。
バロックの傑作をはじめとした珠玉の名曲の数々。
至福の時間を、心をこめてお届けします。



マリーナ・ドレグボヴィッチ
(ソプラノ)

ナタリア・マカロワ
(ソプラノ)



ST.PETERSBURG CHAMBER ENSEMBLE DIVERTISSEMENT

※曲目、出演リストは変更される場合がございますが、予めご了承ください。
※ソプラノ歌手は来日する2名のうち、公演ごとにいずれか1名が出演する予定です。

2015年12月8日(火)18:30開演(18:00開場)

栃木県総合文化センター メインホール (栃木県庁前)

主催/公益財団法人とちぎ未来づくり財団、光藍社

全席指定(税込) 4,500円

通常販売 8月28日(金)
午前10時から上記のプレイガイドで取扱い

- ◆就学前のお子様の入場はご遠慮下さい。
- ◆会場内では、携帯電話等の電源を必ずお切り下さい。
- ◆会場には駐車場がございません。公共交通機関か、周辺の有料駐車場をご利用下さい。
- ◆県庁地下駐車場が2時間無料(以降30分毎に150円)でご利用いただけます。庁舎閉館日はご利用いただけませんので、事前に栃木県庁ホームページ等でお確かめ下さい。
- ※土・日・祝日：午前9時45分～午後9時30分/平日：午後5時～午後9時30分

プレイガイド

栃木県総合文化センタープレイガイド(営業時間10:00～19:00)
(電話予約 028(643)1013)(インターネット予約 <http://www.sobun-tochigi.jp>)
宇都宮市文化会館プレイガイド
FKD ショッピングプラザ宇都宮(3F)
FKD ショッピングモール宇都宮インターパーク(2F)
イープラス <http://eplus.jp/> (パソコン&ケータイ)

■お問合せ/公益財団法人とちぎ未来づくり財団 ☎ 028(643)1010 (文化振興課)
〒320-8530 宇都宮市本町1-8 栃木県総合文化センター

心に深く刻まれる美しい弦の旋律と、清らかなソプラノの歌声。 芸術都市サンクトペテルブルグの最優秀メンバーが奏でる、極上の音色。

表情豊かな安定した弦の音色と麗しきソプラノの歌声、音楽そのものの温かさを改めて感じさせ、心の底から安らぎを与えてくれるメロディーの数々。ロシアだけでなく、世界各地で活躍する優秀な奏者を集めたサンクトペテルブルグ室内合奏団が、今年もクリスマスシーズンに相応しい名曲を届けに、来日コンサートを行う。

この合奏団が初めて日本にやってきたのは、2000年のクリスマス。美しい旋律を一度聴いて、このステージを体験しなければクリスマスを迎えられないという多くのファンの期待に毎年応え続け、今年で16年連続となる来日コンサート。コンサートマスターのリーダーシップやパフォーマンスも見どころの一つで、すでに

日本のクリスマスシーズンには欠かせない存在になったといえる。

基本編成は弦楽合奏(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス)。曲目によってはそれにソプラノや幻想的なハープの音色が加わり、J.S.バッハ、シューベルト、カッチーニの偉大なる3人の作曲家による「アヴェ・マリア」では、美しく透きとおるソプラノの歌声が響き渡る。この曲を聴くと、聖母マリアがより一層の輝きを増し、いかに多くの音楽家を魅了してきたかがわかる。

もちろん、今年もその音色に磨きをかけていることは間違いなく、これを聴けば自然とクリスマス気分が盛り上がる。厳かな響きが、忘れられないクリスマスの思い出になるだろう。

サンクトペテルブルグ室内合奏団

ST.PETERSBURG CHAMBER ENSEMBLE DIVERTISSEMENT

芸術の都サンクトペテルブルグで結成された、室内合奏団。次代を担う才気あふれる若手演奏家が中心であり、その活動は多岐に渡っている。

メンバーはクラシック、ジャズなど多彩なジャンルをレパートリーに持ち、他の楽団や歌手と様々な共演を行っている。同合奏団も古典音楽を中心に、映画音楽など幅広い音楽を演奏し、評論家からも好評を得ている。



マリーナ・トレグボヴィッチ (ソプラノ)

Marina Tregubovich



ミハイロフスキー歌劇場ソリスト。リムスキー=コルサコフ記念サンクトペテルブルグ国立高等音楽院卒業。主なレパートリーは、「レクイエム」のソリストのほか、ヴェルディ「リゴレット」のチェブラーノ伯爵夫人、「オテロ」のデズデモーナ、シュトラウスII「こうもり」のロザリンデ、ビゼー「カルメン」のメルセデス、プッチーニ「トスカ」のトスカなど。数多くのオペラ作品で主役を歌う。

ロシアでの活躍のほか、ドイツ、日本公演にも参加。オペラ作品のほか、宗教曲や交響曲などにもソリストとして出演するなどの活躍をしている。

ナタリア・マカロワ (ソプラノ)

Natalia Makarova



1986年、ミンスク生まれ。

1992年、中央音楽学校へ入学しピアノを学ぶ。卒業後、声楽専攻としてミンスクのグリーンカ音楽学校へ進学、在学中に数多くの国立声楽コンクールにて最優秀賞を受賞。

2007年、サンクトペテルブルク音楽院に進学し、タチアーナ・ノヴィコワ氏に師事。

2012年の修了公演においては、チャイコフスキー作曲「エフゲニー・オネーギン」より、タチアーナ役を演じ大好評を博した。

ご注意とお願い

- 会場内における飲食、喫煙はご遠慮下さい。
- 写真撮影、録画、録音等は禁止させていただきます。
- 未就学児童のご入場はお断りいたします。
- 開演後のご入場は制限させて頂く場合がございます。
- 都合により曲目が変更する場合がございます。ご了承下さい。